

岐阜高専、シンガポール・ポリテクニクからの中期留学生を受入れ

岐阜高専（伊藤義人校長）は、平成 28 年 11 月 1 日から平成 29 年 2 月 28 日の 4 か月にわたって受入れる、シンガポールのリパブリック・ポリテクニクからの中期留学生 2 名の入学オリエンテーションを行った。岐阜高専は、平成 25 年度から毎年 JASSO の支援を受けて、短期留学生の双方向交流（派遣・受入）を実施している。また、国立高専機構は、シンガポールのポリテクニク（5 校）と学術交流協定を締結しており、今回、機構本部国際交流センターからの依頼により実現したものである。シンガポール・ポリテクニクからの中期留学生の受入は初めての試みであり、IT 関連について学んでいる学生は、電気情報工学科の田島研究室で Raspberry Pi を利用し、IoT 機器を活用した環境モニタリングや家庭での安全を見守るシステムの研究・開発に取り組むことになっている。



伊藤校長、田島教員、シンガポール・ポリテクニクの留学生との記念撮影